

● クレアチニン・クリアランス(腎機能/血液検査)

● クレアチニン・クリアランス<Ccr>

意義	糸球体の濾過能力をみる 血清クレアチニン値と尿中クレアチニン値を測定し、腎臓の老廃物排出能力を確かめる
基準範囲*	男性：116.5±5.1mL/分 女性：115.0±3.9mL/分
異常値で疑う疾患	脱水、心不全、前立腺肥大、尿路閉塞、糸球体腎炎、間質性腎炎、腎不全、糖尿病、糖尿病性腎症など
服薬指導に活かせるポイントなど	<ul style="list-style-type: none"> □ 腎排泄の割合が高い薬剤の場合、腎機能に応じた用法用量の調節が必要 □ 尿中クレアチニン値については、アスコルビン酸、ジギタリス製剤、セフェム系抗生剤など、測定に影響を及ぼす可能性のある薬剤があり、実測の場合は服用に注意する

● クレアチニン・クリアランス推算式

$$\text{Ccr} = \frac{\text{Ucr} \times \text{V}}{\text{Scr}} \times \frac{1.73}{\text{A}}$$

Scr：血清クレアチニン濃度(mg/dL)

Ucr：尿中クレアチニン濃度(mg/dL)

V：1分間の尿量(mL/min)

A：体表面積(m²)

1.73：日本人の標準体表面積